学校番号	T1206

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「現代の国語」改訂版　（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は教科書内の教材を用い、各課題に沿ってワークシートへの記入を行います。
・自分の意思を口頭で伝える能力ならびに、作文能力の向上を主において授業が進みます。
・板書だけでなく、個人の意見や考えを記入してもらう場面が多くあります。他人の意見を自分の意見としてそのまま書くことの無いように、少しずつでも表出に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解し、実社会において表現や理解をするために必要な語句の量を増やすとともに、言葉の用法及び表記の仕方、文章構成の関係性などについて身に着けようとしている。 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫しようとしている。	社会生活における他者との関わりを想定して、伝える力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。　目的や意図に応じて、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味し、伝えようとしている。	作品を読むことや、他者との関わりの中で思いや考えを深めながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとしている。また、その中で言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	言葉を学ぶ ［教材］ 『ことばと思考』今井むつみ	a：本文で使われている言葉の辞書的定義と本文での意味を理解している。 b[書]：自分の意見を深めるために、考えを言語化し文章で表出しようとしているとともに、他者への理解を促すために文章に工夫を施すことができる。 c：自身で場面や目的に応じた言葉を模索し、文章に工夫をしようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	主張をとらえる ［教材］ 『水の東西』山崎正和	a：文章構成の方法、言葉の意味を理解している。 b[読]：文章の内容や構成、論理の展開などについて的確にとらえようとしている。また、各段落の要点を把握することで文章全体の読解をより深めようとしている。 c：この単元内での学習を生かして、自らの意見や考え方を述べ、他者の意見を取り入れながらより考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	意見を示す ［教材］ 『発想を広げる』	a：発想法について理解し、それを用いて意見を出すことができる。 b[話/聞]：様々な話題を通して自身の意見をできる限り出し、他者から聞き取った情報をもとに考えを深めたり広げたりしようとしている。 c：積極的に意見を出し、また他者の意見を取り入れながら考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 発表	発表 振り返りシート
	的確に伝える ［教材］ 『設計図を最初に渡せ！』 藤沢晃治 『わかりやすく書く』	a：わかりやすい文章を作るための工夫を理解している。 b[書]：書かれた文章を理解し、文章のまとまりの効果的な組み方や順番、接続を考えてわかりやすい文章を作成しようとしている。 c：わかりやすさを追求し、また他者の意見を取り入れながら自身の文章に反映させようとしている。	定期考査	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	他者と交流する ［教材］ 『他者を理解するということ』 鷲田清一	a：質問の種類や工夫について理解している。 b[話/聞]：話し言葉の特徴を生かし、相手の話を聞き取りながら、話を引き出すような質問をしようとしている。 c：積極的に質問時の対応などを取り入れ、生活の場で用いようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
後期	情報を吟味する ［教材］ 『感情とは何か』清水真木	a：根拠を明確にする方法や引用の使い方を理解している。 b[書]：意見を書くだけに留まらず、意見の妥当性や信頼性を高めるために根拠を明確にして他者に伝えようとしている。 c：独りよがりでない根拠を複数探し、自身の意見を明確に書き表そうとしている。	定期考査	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	目的をもって読む ［教材］ 『作業ロボットの悲劇』松田雄馬	a：主体的に読むための問いの立て方や内容理解のために文中の語句の意味を理解している。 b[読]：読む前に問いを立て、必要な情報を本文から読み取ろうとしている。 c：本文を読むことで積極的に自らの考えや知識に取り入れようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

	効果的に伝える ［教材］ 『家守綺譚』評	a:表現の種類について理解している。 b[書]:共感が得られる文章の特徴を考え、学んだ表現技法を取り入れながら文章を書こうとしている。 c:効果的な表現について考えを深め、積極的に文章で書き表そうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	資料を解釈する ［教材］ 『「安くておいしい国」の限界』 小熊英二	a:統計やグラフを読み取ることができる。 b[書]:統計やグラフを用いて論理的に根拠を述べようとしている。 c:図や表の視覚的効果や分かりやすさについて考え、文章に表そうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	文章を比較する ［教材］ 『「美しさ」の発見について』 高階秀爾 『脳は美をどう感じるか』 川端秀明	a:各文章で使われる語句の意味をそれぞれ理解している。 b[読]:二つの文章の主張・根拠を明確に読み取り、相違点や共通点を見つけようとしている。 c:二つの文章比較によって、積極的に自分の考えをより深めようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	振り返りシート
	討論をする ［教材］	a:討論の仕組みや進め方について理解している。 b[話/聞]:自らの意見を表出して他者の質疑を聞き取ったうえで、より意見を明確かつ納得のできるものに改善しようとしている。 c:積極的に他者の意見を受け取り、自分の意見の中に改善点を見つけようとしている。	定期考査	ワークシート	振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間